

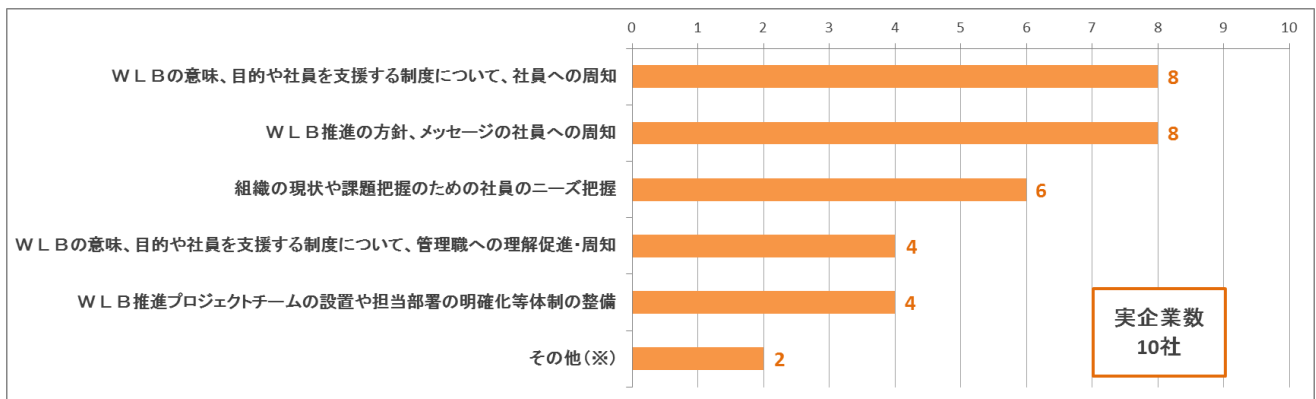
調査結果

送付数 19社

回答数 13社

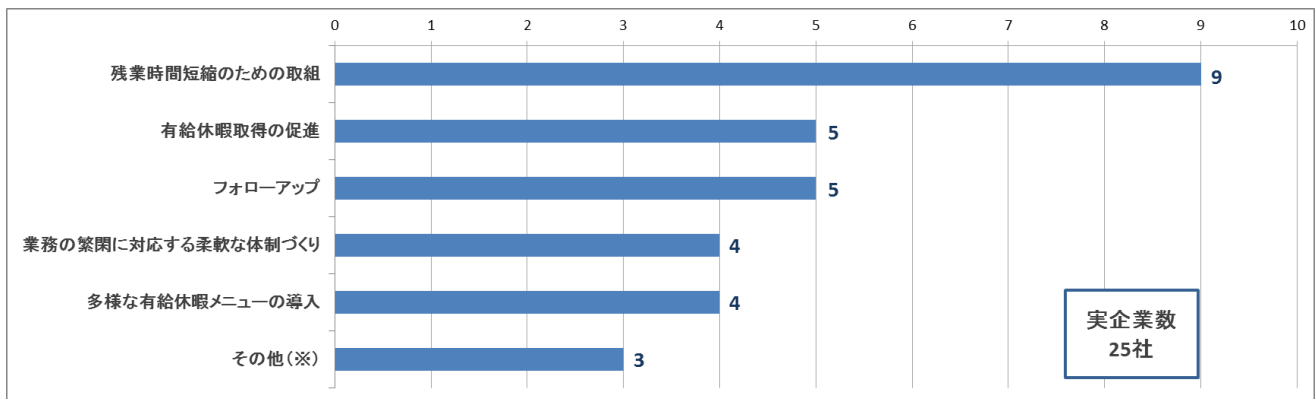
学術研究,専門・技術サービス業

(1)仕事と生活の調和推進に対する姿勢



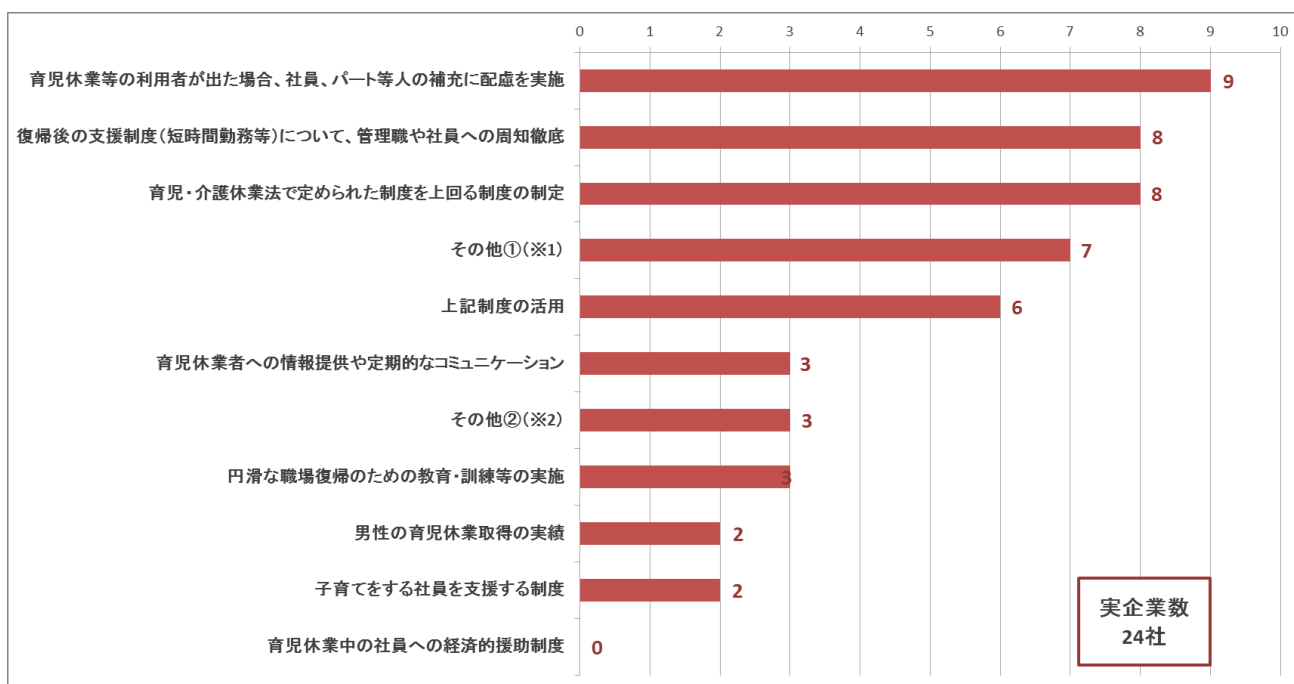
※)育児・介護の事由以外においても、仕事・家庭・プライベートのバランスを保ちながら、キャリアを積み重ねることができるよう、業務量または業務時間の軽減を可能とする複線型キャリアパス(ACP)制度。 など

(2)労働時間低減のための取組



※)安全衛生委員会にて週40Hの超過時間以上の方を報告し、部署にてフォローする。 など

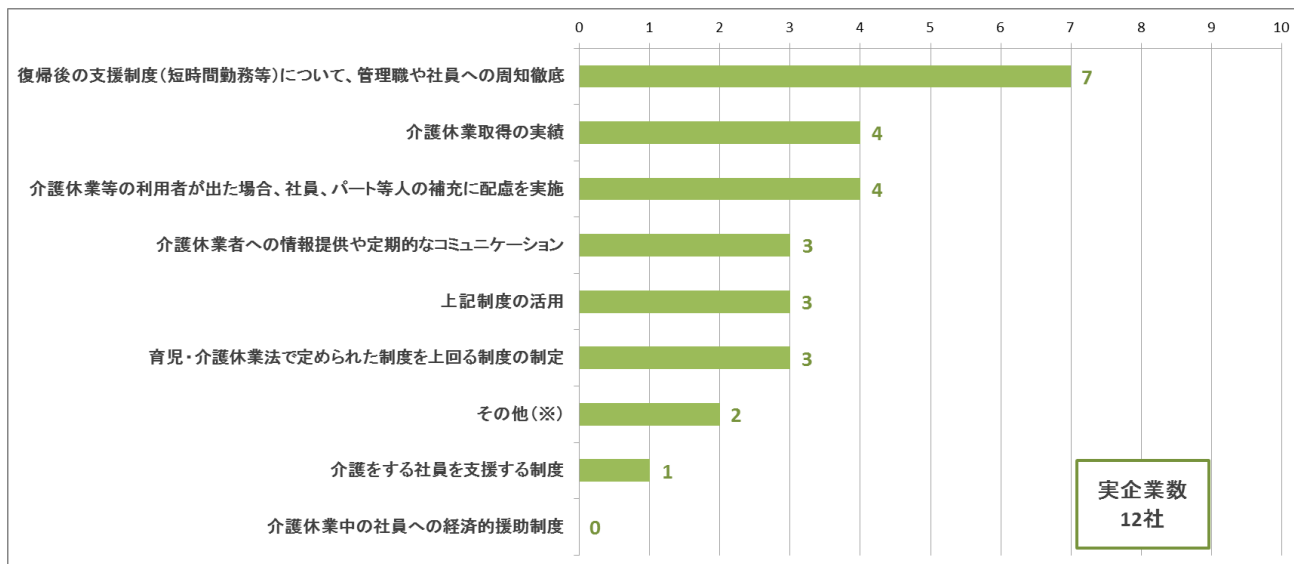
(3)安心して子育てができる職場づくりのための取組



※1) 出産・育児の支援制度パンフレットの作成、配布。 など

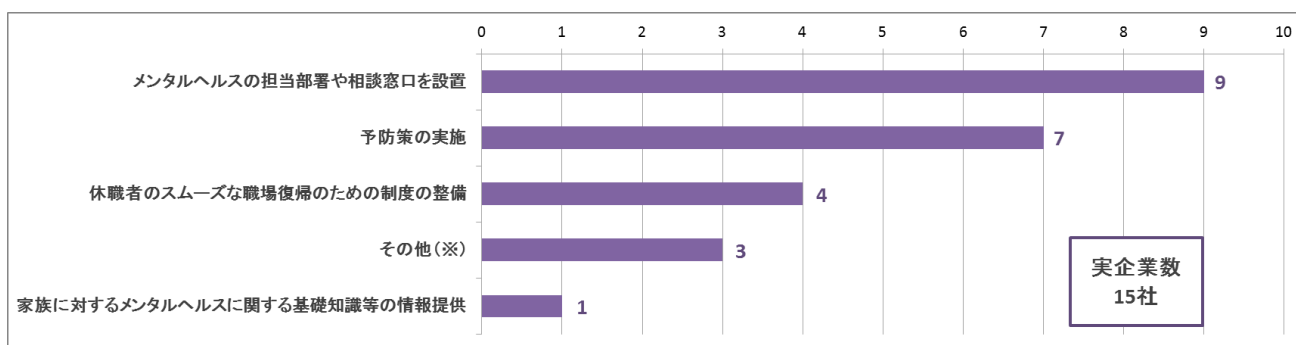
※2) 配偶者出産休暇制度/出産祝金の支給。 など

(4)安心して介護ができる職場づくりのための取組



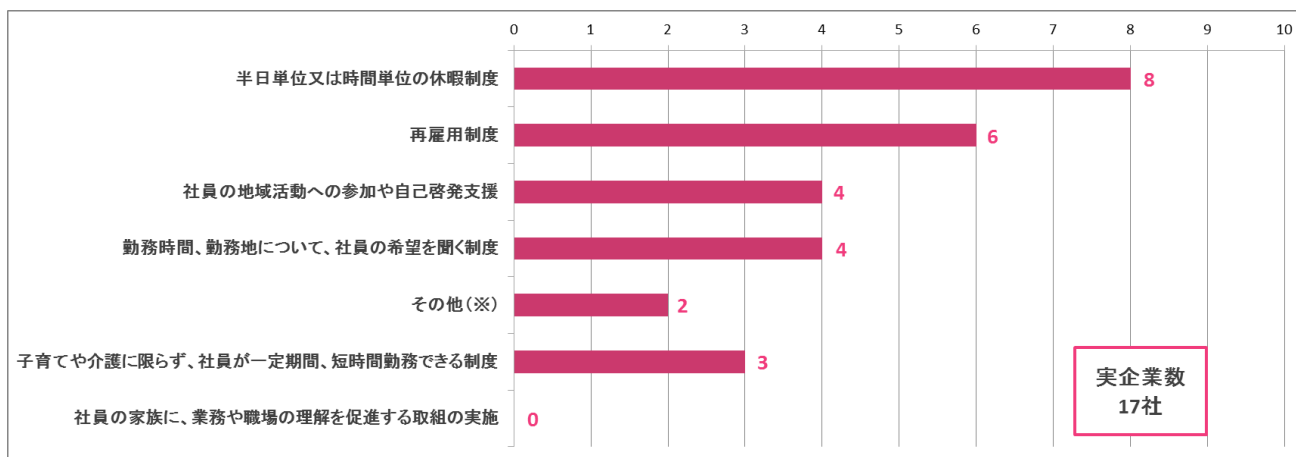
※)短時間勤務(最大2時間短縮、5時間勤務)、業務量の軽減、時差出勤、週3日もしくは4日勤務などの様々な働き方ができる制度があります。 など

(5)心の健康向上のための取組



※)専門カウンセラーとの面談。 など

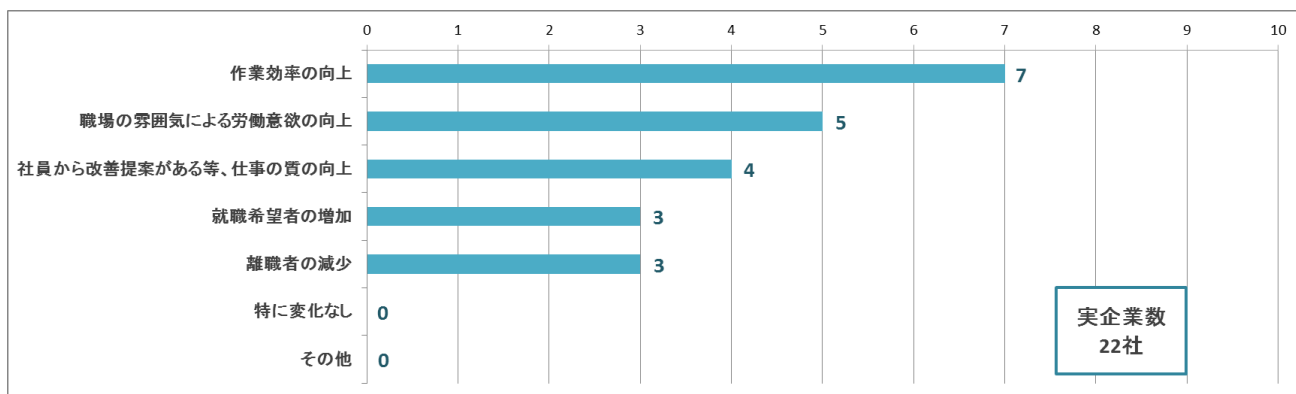
(6)その他、社員や家族を大切にするための取組



※)育児・介護・看護を理由であれば、時間単位年次有給休暇 5日分を5日を越えて時間単位取得可能とする制度。 など

(7)仕事と生活の調和推進の取組に対する効果

人事労務



経営関係

